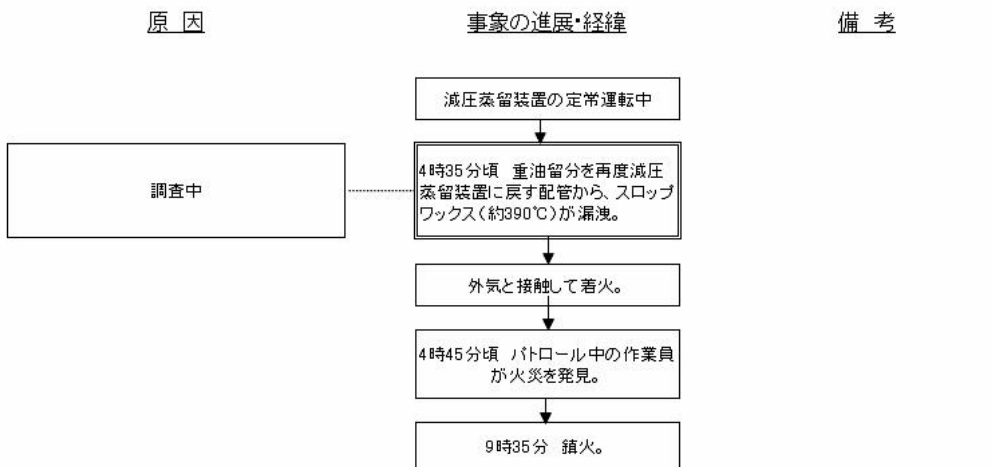




減圧蒸留装置火災事故

事象進展図

00293	減圧蒸留装置火災事故
発災年月日	2004/12/30
装置	減圧蒸留装置
運転状況	定常運転中
特徴	



再発防止対策

- ① 全てのスロップ配管の取り換え
- ② 配管取り換え時、配管ルートの変更
- ③ 運転条件を考慮した検査ポイントの設定
- ④ 検査計画立案時、保全部門・技術部門の連携強化

安全専門家コメント

操業以来33年を経過した設備であり、配管等の老朽化を念頭に置いた設備管理の構築が必要である。多数の機器・配管等が存在する中でメリハリの利いた対策の立案が重要である。その際、設備、安全、保全の3管理部門の知識と経験を結集してほしい。

引き金事象発生の原因	事故の引き金事象	事故に関係した直接・間接要因
情報不足で不明	老朽配管の開口(推定)	情報不足で不明



減圧蒸留装置火災事故

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

▶ 添付資料

▶ キーワード(> 同義語)

- 🔑 減圧残油系
- 🔑 配管検査
- 🔑 検査ポイント
- 🔑 配管 > パイプ
- 🔑 設備管理
- 🔑 老朽化
- 🔑 減圧蒸留装置 > VDU,HVU

▶ 関連情報